

テーマを決めよう！

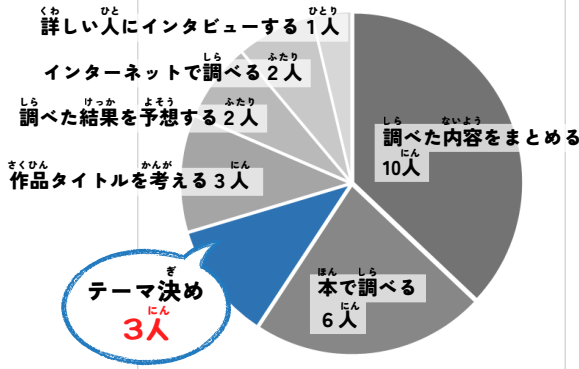
そんなこと言われても
なにもおも
何も思いつかないよ～！

なかなか決められないよ～！

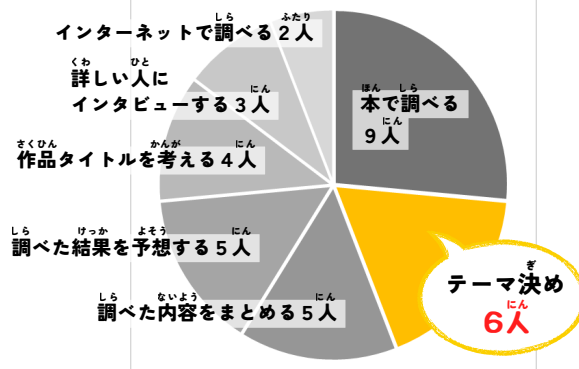
しかし！「テーマ決めが面白かった・楽しかった」という声が
2番目に多いんです！

弘前の調べコン応募者へのアンケート結果（3月3日～14日実施）

Q 作品を作る時に大変だったことは何ですか？



Q 作品を作る時に面白かったこと、楽しかったことは何ですか？



大変だという声もありますが、楽しかった人はその2倍もいるんです！！

弘前の調べコン先輩たちの声

1先輩「『自分は今これを一歩調べたい』と思ったものを調べるといいと思います」

2先輩「いくつかのテーマで迷ったら、まず少しだけやってみる。
そのなかで一番楽しみながら調べられるものを選びたいと思います」

3先輩「テーマを決める際に思いつかなくても、とりあえず書いてみるのが大切！」

4先輩「早めにテーマを決めて、計画的に取り組むことをオススメします」



「自分の本当に好きなもの、興味のあることを調べると楽しめる」という声が多かったです。
そして「調べる時間も必要なのなるべく早めに決める」ことも大事！

テーマを決めるポイント



参考・引用：図書館を使った調べる学習コンクール「調べて・まとめる」4つのステップ（公益財団法人図書館振興財団）
<https://concoirs.toshokan.or.jp/concoirs/step>

1 身のまわりをよく見よう

生き物、草花、食べ物など、生活の場には調べるテーマがたくさん。家族や友だちとの会話や、新聞・テレビ、教科書の中にもテーマが隠れているかも。

2 「どうして？」と疑問の形で考えてみよう

「雲の形はどうしてみんな違うのかな？」「ダンゴ虫はなぜ丸くなるの？」「なぜかな？」
「どうしてだろう？」と考えてみよう。ふしぎな気持ちが大きくなっていきます。

3 比べてみよう

自分が住んでいる土地ではこうだけれど、ほかの場所ではどうかな？
今と昔など、比べてちがいに気づくと、調べたくなってきます。

4 仮説をたててみよう

答えを予想して仮説をたててみよう。テーマによっては、頭の中も整理されて、どこでどう調べればよいかかわってきます。

5 迷ったら少し調べてみよう

おおまかなテーマしか思い浮かばないときは、少しだけそれを調べてみよう。
本当に興味を感じるテーマがきつと見つかると思います。

詳しいテーマ例は、弘前図書館閲覧室の調べる学習コンクール常設展示をご覧ください！



しら 調べコン せんぱい 先輩へインタビュー！



たかやま たかとし
高山 京慧さん

れいわ ねんど おうぼ さくひん どうじしょうがく ねんせい
令和5年度応募作品（当時小学6年生）

「行った！登った！！ぼくのお山参詣史2023」

ちいき さいゆうしゅうしょう ぜんこく しょうれいしやうじゅしょう
地域コンクール最優秀賞・全国コンクール奨励賞受賞

Q 調べる学習コンクールに応募した理由を教えてください。

A 調べたいことがあったから。調べることが好きだから。家族から勧められたから。

Q 作品を作る時、工夫した点を教えてください。

A インターネットの情報と本で調べた情報を照らし合わせて、違っている時は本の情報じょうほうを参考にした。

本やインターネットの情報だけではなく「自分の目で確かめる」ことがとても大切だたいと思う。自分の目で直接確かめることで得られる情報も多い。親の協力が必要だかんと感じる。

文章ばかりだと見ている方も飽きてしまうので、写真や図表などを取り入れるとわ分かりやすいし、見た目も良くなると思う。

Q これからコンクールに挑戦する人へ、作品作りのアドバイスや応援メッセージをお願いします。

A ・写真や図表を取り入れる。
・自分の目で確かめる（現地へ行く）。
・楽しむ・まとめ方や調べ方が分からないときは図書館の人に聞く。
・正確なデータがほしいときは、官公署のホームページで探す。
調べ学習はいろいろなことが知れてとても楽しいです。最優秀賞を目指すのも良いけれど「楽しむこと」が一番だいちばんと思います。